

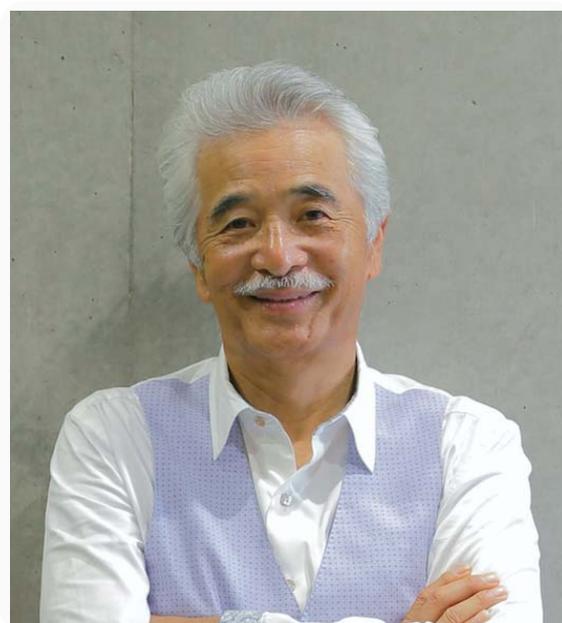
寄付のチカラ 2016

～欲しい未来へ・地域のささえあい～

「寄付は意思・応援・願い」

さなぶりは、「寄付月間～ Giving December～」の趣旨に賛同して、昨年に続いて「寄付のチカラ」を開催します。今年は、さとう宗幸さんをスペシャルゲストとして呼びして、「欲しい未来へ・地域のささえあい」を全体テーマに、欲しい未来に向けて日々尽力していらっしゃるゲストをお迎えしてトークイベントを行います。

ぜひお気軽にご参加ください！



参加費： **無料**

日時：2016年12月7日(水) 18時15分～21時00分

会場：仙台市情報・産業プラザ 多目的ホール
宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 (AER 5階)

主催・問い合わせ先

公益財団法人地域創造基金さなぶり
Tel. 022-748-7283 Fax. 022-748-7284
メールアドレス：event@sanaburifund.org

<寄付ストーリー>



松本 匡史 さん

野球評論家・元読売ジャイアンツ外野手
元東北楽天イーグルスヘッドコーチ

「野球選手の知られざる
もう一つの顔」

<未来トーク>



橋本 大吾 さん

一般社団法人リぶらす

「石巻・健康づくりとりハビリの物語」



伴場 賢一 さん

一般社団法人 Bridge for Fukushima

「福島・飯館村の未来を描く物語」



大橋 雄介 さん

NPO法人 アスイク

「仙台・身近にいる子どもの物語」

公益財団法人地域創造基金さなぶり

設立は2011年6月20日、全国の324人の寄付者の皆様によって設立されました。

東日本大震災からの復興と、復興にとどまらない豊かなまちづくりの為に、地域のことを大切に思う方と、地域の為に活動をしている住民・市民活動(NPO等)をつないでいます。

(寄付の仲介・資金の提供＝地域に良い変化を引き出します)

我々の財団に対する寄付は、法人・個人共に税制優遇が適用されます。寄付は、新たなつながりを育むものであり、地域に大きな変化を生むことができます。ご関心がありましたら、お気軽にご相談ください。

所 轄 庁：内 閣 府
理 事 長：大 滝 精 一
支 援 決 定 額：累 計 約 16 億 円
〔非営利支援：305団体〕
〔起業支援：361団体〕

「寄付月間～Giving December～」公式認定企画

※当日、レガシーギフト(遺贈・相続寄付)に関するご案内もいたします。

開 会
18時 15分

主催者あいさつ

寄付ストーリー

松本 匡史 さん

「野球選手の知られざる
もう一つの顔」



松本 匡史さん (野球評論家・元読売ジャイアンツ外野手
元東北楽天イーグルスヘッドコーチ)

セ・リーグ年間最多の76盗塁を記録し、“青い稲妻”の異名で一世を風靡した1980年代巨人の俊足一番打者。長嶋茂雄監督の説得で入団を決意、ドラフト5位で1977年に巨人入団。俊足巧打の外野手として活躍した。1987年のシーズン終了後現役引退。その後はプロ野球解説者、コーチ、スカウトを務める。2006年には楽天のヘッドコーチに就任し、仙台に在住した。震災前から携わってきた南相馬の野球教室は、震災の影響で一時的閉鎖中。現在全国の野球教室で、南相馬での体験を伝えている。

未来トーク

大橋 雄介 さん

NPO法人アスイク
「仙台・身近にいる子どもの物語」

大橋 雄介さん (NPO 法人アスイク 代表理事)

福島県福島市出身。株式会社リクルートマネジメントソリューションズの組織人事コンサルタント等を経て2010年3月に独立し、仙台に移住。NPO 法人せんだい・みやぎNPOセンターにてソーシャルビジネスの起業支援やネットワーク形成プロジェクトを担う。震災発生直後にアスイクを設立。著書に、「3・11被災地子ども白書」(明石書店)等。仙台市協働によるまちづくり推進委員、全国子どもの貧困・教育支援団体協議会幹事等。



橋本 大吾 さん

一般社団法人りぶらす
「石巻・健康づくりとリハビリの物語」

橋本 大吾さん (一般社団法人りぶらす 代表理事)



茨城県鹿嶋市出身。理学療法士、一般社団法人りぶらす代表理事。妻と娘の3人暮らし。東日本大震災後、石巻市で支援活動開始。2011年12月石巻市へ移住。2013年1月「一般社団法人りぶらす」設立。「子供から高齢者まで病気や障がいの有無にかかわらず地域で健康的に生活し続ける事が出来る社会を創造する」を理念に活動。障害者、高齢者のリハビリテーション、及びその家族を支える活動や住民主体の健康づくり活動を展開中。

伴場 賢一 さん

一般社団法人 Bridge for Fukushima
「福島・飯館村の未来を描く物語」

伴場 賢一さん (一般社団法人 Bridge for Fukushima 代表理事)

福島県福島市出身。大学卒業後銀行に勤務。転職し医療系国際NGOで、途上国の小規模ビジネスや公衆衛生に関わる。その後、FAO(国連食糧農業機関)に勤務し、LSE(ロンドン大学経済・政策大学院)で社会政策学を学ぶ。後にJICA(国際協力機構)の専門家としてアフリカを中心に街づくりや人材育成事業に関わる間に東日本大震災が発生し帰国、一般社団法人Bridge for Fukushimaを立ち上げ、復興事業や若者の人材育成に従事。復興庁政策調査官も兼任していた。



休 憩

スペシャルトーク

・ライブ
さとう 宗幸 さん

閉 会
21時

お名前(ふりがな)



FAX
022-748-7284



所属団体名

役職名

Tel.

Fax.

メールアドレス